

2003年10月27日

各位

会社名 株式会社メガネトップ
代表者名 代表取締役社長 富澤昌三
(コード番号 7541 東証第1部)
問合せ先 取締役管理本部長 前島淳一
(TEL. 054-275-5000)

災害情報 安否確認 高速配信システム導入のお知らせ

～東海地震要対策地区である静岡県を本拠地とする事業会社の顧客サービス強化一環として～

株式会社メガネトップ(以下「メガネトップ」といふ。)は、携帯電話への「高速情報配信システム」などを手がけ、福岡市に本拠地を持つ株式会社コム・アンド・コム(以下「コム・アンド・コム」といふ。)と共同で、災害の際にインターネットを使って安否を確認する「安否確認・災害情報配信システム」の開発・導入を行います。従来の価格重視から付加価値提供へ戦略的にシフトする中で、お客様サービスの一環として無償で提供いたします。サービス開始はH16/2月を予定しております。

記

1. 災害情報 安否確認 配信システムの概要

□ 災害情報配信

コム・アンド・コムが事前津波警報・台風進路予報・火山情報・地震の震度別情報・一般気象などの災害情報をリアルタイムに入手し、メガネトップ顧客である利用者があらかじめ登録した条件に該当した際、即座に携帯電話などの電子メールを通じて利用者に知らせる。地震なら震度5以上、気象情報なら警報以上、死者などが発生している事故などといった危険情報の配信条件ならびに3箇所の地域(任意変更可能)を携帯電話・パソコンからサーバにあらかじめ登録しておく事でいつでも発生時に情報入手が可能です。

□ 安否情報配信

災害情報配信と同時に誰もが気になるのが、「自分以外の 家族 知人に対する」災害時の利用者の安否確認になります。本システムは、初動情報に安否確認メッセージを付与してサーバより利用者へ配信し、返信することで利用者が事前に登録している家族・知人へ自動配信します。災害発生時には、回線を占有する交換回線網による通話は極度につながりにくくなります。当システムでは、パケット通信網の軽負荷特性を活用した負荷データの分散化により、災害発生後に刻々と変化する情報を、パケット通信が可能な時間を活用し、より多くの安否を確認できるようにしたものです。

2. 導入の狙い

- お客様へのサービス強化および社会貢献の一環として無償でご提供すると同時に、コミュニケーションの手段として平常時にも活用する。
- 刻一刻として変化するお客様の情報更新の窓口として顧客情報管理にも活用する。
- 従業員への非常時における安否の確認および連絡網として活用する。
- 更なる企業姿勢の表現による取扱い品質のイメージアップに活用する。

以上

【この件に関する報道機関の方からのお問い合わせ】

株式会社メガネトップ マーケティング部 佐藤

〒420-8528 静岡県静岡市伝馬町 8-6 Tel: 054-275-5001 Fax: 054-275-6001 <http://www.megatop.co.jp/>